

墨田区 小学生向け「心のバリアフリー」学習副教材用冊子作成

心のバリアフリー啓発冊子作成業務委託

2021年度

墨田区 福祉保健部 障害者福祉課

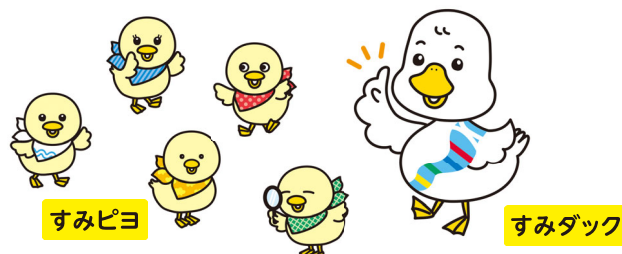
https://www.city.sumida.lg.jp/kenko_fukushi/syougai/rikai_sokushin/kokoro-barrier-free.html

業務概要

区民に「心のバリアフリー」について理解を深めていただくため、子どもから大人まで、楽しみながら読んでいただける冊子を作成する。また、学校で「心のバリアフリー」について学習する際の学習の副教材としても使えるものとし、文部科学省が作成し、公開している「心のバリアフリーノート（小学生用）」とともに活用することも想定して作成する。

冊子「すみダックといっしょに『心のバリアフリー探検ツアー』」

墨田区“心のバリアフリー啓発キャラクター”として誕生した、アヒルの「すみダック」と「すみピヨ」たちが、まちの中のバリアフリーを見つけるため探検します。



2～3ページでは、まちの中で困っている人や嬉しそうな人、まちの中を楽しんでいる人などが描かれています。その人たちが“どうして”困っているのか、喜んでいるのか、楽しんでいるのか考えるキッカケを作っています。

4～5ページでは、私たちが“どのようにすれば良いのか”“どのような人にとって便利なのか”など、具体的なシーンを10点紹介しています。

6ページでは、まちの中でよく出会うシーンとして、「エレベーターの使い方」「さまざまな見え方」「バリアフリーのトイレ」について少し詳しく紹介しています。

7ページでは2～6ページの内容を振り返り、「心のバリアフリー」について考える問いかけのページにしています。

裏表紙はまちの中で見かけるマークをクイズ形式で紹介しています。

